

経営体育成支援事業成果目標の達成状況等について  
(平成25年度融資主体補助型(平成25年度当初分))

平成25年度に事業を実施した3地区(継続評価地区※)の成果目標に係る平成30年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目	目標年度 (27年度)	目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)	平成30年度 の達成 状況 (%)
		30年度	
① 経営面積の拡大		.....	
② 耕作放棄地の解消		.....	
③ 農業の6次産業化		.....	
④ 農産物の高付加価値化	2	2 ..... 0	0.0%
⑤ 農業経営の複合化		.....	
⑥ 経営コストの縮減		.....	
⑦ 輸出		.....	
⑧ 農業経営の法人化		.....	
⑨ 雇用	2	2 ..... 1	50.0%

◆達成状況に関する本県の対応

<p>継続評価地区の6年度目において、事業を実施した3地区とも目標未達成となった。 目標未達成の要因は、 ①農産物の高付加価値化・・・台風等の天候不順により品質が低下したこと及び果実の盗難 ②雇用・・・売上高の伸び悩みによる経費節減のため雇用を拡大できなかったこと 今後の対応策は、 ①農産物の高付加価値化・・・警備の強化を図ると共に、関係機関からの栽培管理指導を継続的に行い、農産物の品質向上を図る。 ②雇用・・・経営面積の拡大等による経営改善を行うことで雇用の増加を予定。 県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。</p>
---

※目標年度(平成27年度)に未達成となり、目標年度経過後も継続して事業評価を実施する地区。